

2021年3月

株主の皆様へ

株式会社 東芝
代表執行役社長 CEO 車谷 暢昭

拝啓 平素は格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

当社は、株式会社東京証券取引所及び株式会社名古屋証券取引所の承認を受け、2021年1月29日をもって両取引所市場第二部から市場第一部に指定されました。

これもひとえに、株主の皆様をはじめ、これまでお力添えを頂きました多くの皆様方のご支援の賜物と心より感謝申し上げます。

2018年11月に公表した全社変革計画「東芝Nextプラン」は順調に推移しており、全社で横断的に取り組んでいる調達改革・営業改革などの収益改善の取り組みや、聖域を設けない構造改革によって、既に基礎収益力の強化は着実に成果が現れています。今後は、インフラサービス事業、データサービス事業へと大きくビジネスモデルを変革し、事業の持続的な成長と企業価値の向上を目指してまいります。

2020年度の業績は、売上高約3.1兆円、営業利益1,100億円を見込んでおります。配当については、中間配当として1株当たり10円の配当を実施し、2021年3月31日を基準日とする期末配当については、2020年度通期の純損益の業績予想（参考値）を上方修正したことを受け、1株当たり40円の予想とし、年間では50円の配当を予想しております。

当社はこれまで、事業モデルの安定化と財務体質の強化、内部管理体制及びガバナンスの強化に向けて、様々な取り組みを進めてまいりました。市場第一部への指定は、経営危機からの再建プロセスにある当社において大きな節目となります。コンプライアンス、内部管理体制の強化には終わりのない持続的な取り組みと役職員が高いコンプライアンス意識を持ち続けることが必要と認識しており、この節目を新たなスタートラインとして不断の努力により継続的な改善を図り、もって株主・投資家をはじめとするステークホルダーの皆様からの信頼に応えてまいります。

引き続きのご支援を賜りますようお願い申し上げます。

敬具

「東芝Nextプラン」の内容や進捗について投資家情報サイト内の「個人投資家の皆様へ」からご確認いただけます。



「個人投資家の皆様へ」